

# カワツルモ

*Ruppia maritima* L.  
カワツルモ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅

旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

既知の生育地点は2か所だが、1955年採集の標本を最後に記録がなく、前回調査、今回調査ともに自生が確認されなかったため、県域絶滅とした。

## 種の特徴

河口の汽水域や汽水湖等に生える沈水性の多年草。茎も葉もきわめて細い。葉は狭線形で長さ5～10cm、基部は葉鞘となつて茎を抱いている。6～8月頃、葉鞘の中から2個の花を出す。心皮の柄は花後に伸び、長さ2～3cmになる。

## 分 布

本州～琉球に分布。県内では、美浜町、若狭町で確認されている。

## 絶滅した要因

生育地である汽水域の開発、水質汚濁。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	●			●													

# コキンバイザサ

*Hypoxis aurea* Lour.  
キンバイザサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅

旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

1933年以降の確認記録がなく、県内では絶滅したものと思われる。

## 種の特徴

暖地の山地に生える多年草。短い茎に数個の葉が束生する。葉は線形で長さ10～25cm、幅は広い所で2～4mm、全体に長い毛が多い。4～6月頃、葉腋に長さ5～10cmの細い花茎が出て、その先に1～2個の花が付く。花被片は6個、黄色で平開し、花全体に長い毛がある。

## 分 布

本州（宮城県以南）～琉球に分布。県内では嶺北地方の一部で確認されている。

## 絶滅した要因

生育地である山地の開発、土地造成、踏みつけ。

参考文献 若杉孝生（2008a）、佐竹義輔ほか（1982a）、福井県自然保護課編（2004）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											●						

# オキナグサ

*Pulsatilla cernua* (Thunb.) Bercht. & C.Presl  
キンポウゲ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅

旧：県域絶滅

【環境省カテゴリー】絶滅危惧II類

## 選定理由

既知の生育地点は6か所で、最後まで見られた六呂師高原でも近年の記録はない。前回調査、今回調査ともに自生が確認されず、県域絶滅とした。奥越地方では、残された株からの繁殖が行われている。

## 種の特徴

日当たりの良い草原に生える多年草。高さ約10cmで開花するが、花後伸長して30～40cmになる。全体は長く白い毛で被われる。根出葉は柄があり、2回羽状複葉。茎葉は3枚、無柄で裂片状。花期は4～5月。茎の先端に1個の釣鐘形の花を下向きにつける。

## 分 布

本州～九州に分布。県内では嶺北地方で確認されている。

## 絶滅した要因

生育地である草地の開発。植生遷移で大型の植物が増加すること等による生育環境の悪化。園芸目的の採取。

参考文献 若杉孝生（2008a）、佐竹義輔ほか（1982b）、福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
												●			●	●	●